

シルバー 安全だより

第70号

令和7年1月1日

公益社団法人
日向市シルバー人材センター
安全・適正就業委員会

コミュニケーションの基本は ハウレンソウ(報告・連絡・相談)



安全就業推進員
大田 寛

シルバー人材センターの就業形態は、グループ就業が基本となっております。

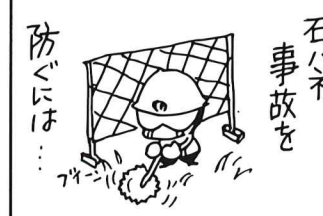
グループでは、リーダーが中心となり事務局と仕事の打ち合わせを行い、日々の作業計画を定めて会員に周知し、スムーズに仕事が進むよう仕事の調整・進行の確認を行いながら就業していると思います。

グループ内での意思疎通がうまくいってないと、仕事の効率が低下するばかりでなく、安全が損なわれ事故に繋がりがありません。そこでコミュニケーションの基本であるハウレンソウ(報告・連絡・相談)が重要になってくると思います。

- 仕事の連携 仕事は1人だけで完結するものではなく、会員同士が協力し合い、それぞれ与えられた役割を果たし、連携して仕事を進めていく必要があります。
- 情報の共有 事前に共有しておくことでミスやトラブルを未然に防いだり、仕事を効率よく進めることができます。そこで「ミーティング」が重要になってきます。
- コミュニケーションの活性 普段からコミュニケーションが取れていると、会員間で良好な関係が築けられ、相談しやすくなり、仕事が円滑に進むようになります。

これからもハウレンソウ(報告・連絡・相談)の重要性を十分認識し、安全で円滑な仕事をしていただきますようお願いいたします。

GOGO!! 安全くん



今年こそ「事故0」を目指して

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

さて、安全・適正就業委員会では長年「事故0」を目標として活動しています。事故は起こしたくない。なくなってほしい。これは間違いなくすべての会員の願いであると思います。ですが、事故は毎年起きています。毎回、原因の調査と対策を行っていますが、物損の場合はほとんどが『防護ネットの不備』です。傷害の場合は『危険予知(…かもしれない、と考えて事故回避すること)不足』のようです。事故は、いやな思い、痛い思いをしてしまうものです。そんな思いを皆様にしてほしくありません。対策をして防げるものは、きちんと対策をすることをお願いします。

安全・適正就業委員長
仙波 忠男

新年を迎えて今年の巳年は乙巳(きのとみ)の年で、これまでの努力や準備が身を結び始める年になるそうです。今年は誰もいやな思い痛い思いをしなくてすむように、今年こそ『事故0』という結果を出しましょう。

あなたの作業三原則は何ですか？

先日、安全パトロールの時に草刈現場で配布した「安全・適正就業チェックシート」に、ある会員さんがこんなことを書かれていました。

【私の作業三原則】

- ①安全作業
- ②丁寧スピーディな作業
- ③コミュニケーションによる作業

山元 隆

ご自分の三原則をしっかりと持って作業していることに思わず「すごい」と声を出してしまいました。皆さんの三原則は何でしょう。このようにきちんと形になったものではなくても、何かしら心にとめていることがきっとあるのではないかと思います。一度確認してみることもよいのではないのでしょうか。そしてその第一が安全作業であることを願います。「安全は全てに優先する!」です!!

「寒い時こそ身体を動かそう」冬の食養生



委員
田中 英雄

近年温暖化が進んできたとは言え、流石に冬場は寒いものです。寒い時は身体が縮こまって、思うように動かなくなりがちですが、そんな時こそストレッチなどで積極的に身体を動かしましょう。作業前のラジオ体操に加え、普段の生活でも意識的に運動する事で、いざという時に反応しやすくなり怪我の防止に繋がります。また、体力・筋力の維持が期待され、代謝や血行が良くなる事で、疲れにくくなり、風邪等の予防にも繋がるのが厚生労働省でも認められています。

作業中の事故防止だけでなく健康維持のためにも、是非運動してみてください。もちろん、無理のない範囲でお願いします。



委員
甲斐 和子

冬の季節は自律神経が乱れやすく様々な不調を起こしやすいため食事の面にも気を配りたいですね。身体を温める食材を選んだり、十分な栄養を意識してとる事が大事です。その中で特に今、味方につけたいのが冬が旬の野菜「大根・カブ」です。大根は12月下旬～2月頃が旬でこの時期はみずみずしくて甘みがあり消化酵素が豊富で消化を助ける効果があります。又、大根やカブには、

ビタミンやミネラルが豊富に含まれているため、寒さにより胃腸機能が低下した状態でも食事から摂ったタンパク質をアミノ酸として体中に届けるサポートをしてくれます。そんな「大根・カブ」を使ったメニューが、大根と赤魚の煮物、お鍋、おでん、鶏もも肉とカブのクリーム煮等々…想像しただけでも身体も心も温まり元気が出そうです!早速、今晚のメニューにいかがですか。身体が元氣だと心も元氣になり事故も減るのではないのでしょうか。寒さが厳しい冬ですが、「冬を乗り切る」というより「冬を楽しむ」となるといいですね。身体も心も元氣で今年一年、無事故で乗り切りましょう。

令和6年度傷害事故、物損事故発生状況

令和6年11月14日 現在			
＜物損事故＞			
発生日時	就業中	場 所	原 因
1 R6.7.19(金) 午前11時頃	就業者 男 73歳	運動公園 上り口道路	緑石下の草刈作業中、石を跳ねて通行してきた車の左前部ドアを傷つけた。
2 R6.9.12(木) 午前11時頃	就業者 男 75歳	事業所 駐車場	駐車場の草刈作業でネットを未設置のまま作業を開始し、跳ねた石で車の後部を傷つけた。
3 R6.10.4(金) 午前8時頃	就業者 男 80歳	市道	市道の草刈作業でネットを未設置のまま作業をし、跳ねた石で信号停車中の小型バスの窓ガラスを割った。

＜傷害事故＞			
発生日時	就業中	場 所	原 因
1 R6.6.5(水) 午後2時頃	就業者 男 72歳	東郷町	杉の剪定作業中にアシナガバチに左肩を刺され、発疹が出た

「寒い季節の作業は余裕をもって」



委員
佐藤 幸栄

冬。朝は暗く、日照時間は短いです。夏場と比べて作業できる時間も短く、気温も下がるという季節です。

剪定や草刈などの屋外作業では、寒さで体が冷え、指も動かしくなります。しかしながら、こういう季節だからこそ丁寧に余裕を持った作業を心がけてみてください。

手元や足元の注意を十分にはらい、事故防止を徹底する。時間配分も夏場より余裕を持たせてみる。そして体調管理。風邪っぽいというときは早めのうちに対処する。

周囲の状況や健康状態をしっかり把握し管理しましょう。余裕を持った対応と安全就業で寒い季節を無事に乗り切りましょう。

世代間ソフトボール大会開催決定!!

1月25日(土)
9:00～

お倉ヶ浜
運動公園にて

皆様の応援
お待ちしております!



前回、雨の為ゲームでの戦いになりましたが塩見ファイターズに惜敗しました(>_<) 今回こそ、勝利しましょう